



日本共産党 荒川区議会議員

Japanese Communist Party

横山幸次 区政通信

E-mail:kouji.office@gmail.com

860 2023年4月30日
日本共産党荒川区議会議員団
区役所控室 3802-4627
横山事務所
荒川区町屋5-3-5
&fax 3895-0504

定例法律相談
5月8日(月)
18時~20時
連休のため第2月曜
横山区議事務所
お気軽にご相談を

改選後の
荒川区議会

荒川区議会議員選挙の結果について

日本共産党区議団は公約・区民要求実現に全力!



でも必要で
す。こうし
た議会改革
に力を尽く
します。

4月23日投票の結果、横山幸次は、8期目の議席を獲得することができました。
子育ての負担ゼロへ、介護保険料の値上げストップ、町屋さくら復活などの訴えに多くのみなさんの共感の声寄せられ励まされました。残念ながら、日本共産党区議団は、6議席から5議席に後退する結果となりましたが、区民の願い、選挙中の公約実現に向けてみなさんと力を合わせて、全力で取り組みます。みなさんのご意見、ご要望を引き続きお寄せ下さい。
区民に開かれた民主的な議会改革を進めます
新しい議会では、より区民に開かれた議会運営など進める出発点にしたいと思えます。
最初に議会を代表する議長(任期4年)選が行われます。第一会派から選出は当然ですが、自民党議員による1年毎の「たらいまわし」は改めるべきです。また本会議の一般質問は、1議員1年間で2回しか質問できませんが、年4回の定例会議での質問を可能にすべきです。また、少数会派の議会運営委員会への出席や発言の機会の保障なども必要です。こうした議会改革に力を尽くします。

新しい区議会日程(予定)

荒川区議会は、通年議会のため、区長が開会会議(5月最終週予定)で会期1年間の区議会定例会を招集します。

今回は、改選後の新議会のため、5月連休明けから幹事長会に替わる各会派代表者会議を開催し、常任委員会などの割り振りを協議します。

最終的には、区長が招集する5月末の開会会議で決めます。

第一回会派代表者会議(連休明け)以後、毎週開催されます

5月最終週に開会会議開催...予定
6月下旬から6月会議開催...予定



候補者別得票数

Table with 10 columns: Rank, Name, Party, Votes, Rank, Name, Party, Votes, Rank, Name, Party, Votes. Lists candidates and their vote counts.

2023年荒川区議会議員選挙開票結果(4月23日投票)

党別別得票数

当日有権者数 167,058人

Table comparing current election results (2023) and 19th election results (2019) for various parties, including vote counts and percentages.

まちの話題あれこれ
区議選の前後、さくら、ツツジと早くも季節が変わり温暖化の影響のようですが全国で早まる開花が話題にあつという間に区議選が終わるゆとりができました。
区議選前、3月14日に史上最速で東京が開花、小中学校卒業式ときには満開に。その後はあつというまにサツキが沿道を飾っていました。報道では、花の開花が早くなつているとのこと。やはり温暖化の影響でしょうか。花を眺めつつ地球を



持続可能な形で残す行動の必要性を改めて感じる日々です。
横山幸次

区議選で問われた区民の切実な願い…税金の使い方を暮らし最優先に変え実現へ

4年に一度の区議選は、区政の様々な課題や区民要求について各党、各候補が公約、政策を掲げ有権者に訴えて支持を呼びかける重要な機会です。
日本共産党区議団は、お約束した公約を今後4年間の活動の出发点にし、実現にむけて力を尽くします。

学校給食無償化などに続き 子育ての負担ゼロをめざします

18歳までの医療費と学校給食が無償化：子育て支援が大きく前進しました。しかしこの物価インフレ、保険料など値上げで子育て世帯の家計はたいへんです。負担増で就学援助の基準以下になる場合もあります。
就学援助の思い切った対象拡大、0〜2

主な学校教育費 (円)

公立小学校の場合	
教科書以外の図書費	2546
学習用品・実験実習材料費 授業に必要な文房具類、 体育用品、実験、制作に 使う用具、教室用具などの 購入費および調理用の 材料購入費	1万7127
通学費 交通費、スクール バス代など	1391
制服	2554
通学用品費 ランドセルやびん、 両輪などの購入費	1万4087
その他 上履や卒業記念写真 アルバム代など	4170
計	6万3102

町屋さくら復活、区内交通不便地域解消へ 区の「まちづくり」の見直しを求めます

選挙中、「町屋さくら」復活を求め声が次々寄せられました。
移動が出来なければ、買い物、通院だけでなく映画など見に行くこともできません。町屋さくら廃止は、住民の日常生活や権利を奪ってしまつたので、区は、根拠も

近隣区のコミュニティバス路線設定の基準

	指標
文京区	駅から200m バス停から200m
台東区	駅から200m バス停から200m

なく交通不便地域はないとしています。しかしお隣文京区、台東区は、駅やバス停から200m以上を交通不便地域、コミュニティバスの路線基準にしています。
町屋さくら復活とともに、「交通不便地域」などの調査実施、区内全域の公共交通政策を策定し移動の自由を保障するまちづくりを区に求めています。

来年度の介護保険料値上げはストップ 高齢者福祉の充実を求めていきます

来年は、3年に一度の介護保険改定、保険料の大幅値上げが懸念されています。そもそも介護保険導入時に、それまでの国50%負担を25%に減らされ、高齢者と給付増大などで保険料がどんどん上がる仕組みになっていま

す。また区独自の高齢者福祉は、介護保険導入時に廃止・縮小されました。
高齢者の暮らしを支



援するために、介護保険会計だけでなく区の一般財源を投入して介護保険料の値上げにストップをかけることも、介護サービスで足りない生活支援を区独自で実施することを求めています。
高齢者福祉都市宣言にふさわしい荒川区をめざします。

財源は十分あります

区は、学校給食無償化5億円をはじめ新規事業に8億円、計画も決まっていない本庁舎建替えに、今年から毎年12億5千万円を8年間100億円の積立を開始しました。合わせて新規に毎年20億円以上の支出です。一方、区の貯金「基金」は、毎年増え続け現在433億円になっています。
不要不急の基金積立など見直し、暮らし優先の財政運営に変えるなら、



暮らし優先の財政運営に変えるなら、介護保険料の値下げ、町屋さくら復活など区民の切実な願いの多くが実現できます。

今週のデータ 高等教育の私費負担割合が子どもの貧困率と連動…

新婦人新聞の「データでみる今」にOECDの資料が載っていました。
子どもの貧困率と高等教育の学費ははじめ私費負担割合が連動していることがよく分かります。日本の場合、学費が異常に高いのです。
誰もが高等教育を受ける事ができれば、貧困の解消、持続可能な社会などに大きく貢献します。
学費半額と給付奨学金の抜本拡充が緊急に必要です。

子どもの貧困率と高等教育の私費負担割合



都営住宅の募集がはじまります

申込書配布 5月8日(月)~16日(火) 区役所・区民事務所
申込み 郵送申し込み 5月22日(月) 渋谷局必着
募集戸数 4385戸 (うち区内22戸 単身用もあります)

自転車ヘルメット購入助成…

5月1日から自転車ヘルメット購入助成開始
対象 年齢にかかわらず、助成対象
実施期間 2026年3月末まで実施(既購入者の買換に対応)
補助額など…区内の自転車屋や量販店などで(区内指定店を調整中)5月1日以降に「SGマーク」等の安全基準を満たした、3000円以上の新品ヘルメット購入場合、価格から2000円値引き

